

3 肝炎ウイルス検診

1 目的

肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及
 肝炎ウイルス感染の状況認識と進行を遅延

2 対象

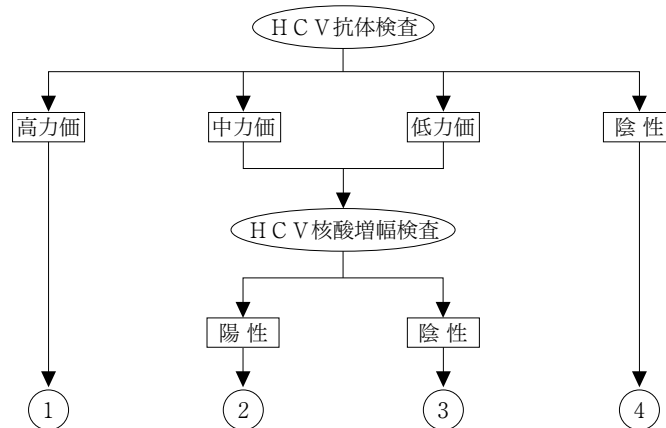
- 1] 40歳となる者
- 2] 41歳以上の者であって、過去に受検歴のない希望者

3 検査方法

1] 検査項目

- ① 問診
- ② B型肝炎ウイルス検査：HBs抗原検査
- ③ C型肝炎ウイルス検査：HCV抗体検査、HCV核酸増幅検査

2] C型肝炎ウイルス検査の流れ



4 判定基準

	検査結果	判定結果
C型肝炎ウイルス検査	①	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定
	②	
	③	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定
	④	
B型肝炎ウイルス検査	陽性	陽性
	陰性	陰性

5 実施状況

16市町から検診の委託を受け、C型肝炎ウイルス検査8,457人、B型肝炎ウイルス検査8,513人を実施した。

表1 C型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	①	(%)	②	(%)	③	(%)	④	(%)
男	3,457	7	(0.20)	0	-	23	(0.67)	3,427	(99.14)
女	5,000	1	(0.02)	1	(0.02)	30	(0.60)	4,968	(99.36)
計	8,457	8	(0.09)	1	(0.01)	53	(0.63)	8,395	(99.27)

表2 B型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	陽性 (%)	陰性 (%)
男	3,469	19 (0.55)	3,450 (99.45)
女	5,044	26 (0.52)	5,018 (99.48)
計	8,513	45 (0.53)	8,468 (99.47)

前年度同様、節目以外の方を対象に、過去に肝炎ウイルス検診未受診の方に対する受診勧奨を実施したが、受診者数は昨年より約900名減少となった。